

3月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km
			管轄出張所:安城出張所
実施日	令和 8 年 3 月 4・10・11・17・20日	実施区間	矢作川 上塚橋~河口付近

3月に入り、気温があがり、矢作川も春めいてきた。土手には春の花がたくさん見られるようになってきたので、代表的な矢作川の植物を紹介します。



**在来のタンポポ**  
矢作川の土手には在来・外来の両方のタンポポが見られる。



**ホトケノザ**  
春の七草のホトケノザは本種ではなくコオニタバコである。



**(西洋)カラシナ**  
菜の花の仲間であるが、外来種である。



**ツルボ**  
夏の終り頃に花が咲くと矢作川の土手が薄紫色に彩られる。あちこちに新芽が顔を覗かせていた。



**ハマウド**  
矢作大橋の下流に一株だけ見られる海浜植物。昨年、刈り取られてしまったが、その近くに復活していた。



**カラスノエンドウ**  
この地方ではシービービーと呼ばれている。種の鞘をを草笛にして鳴らすとシービービーと聞こえる。



**不明種 1**  
少し前から、赤いコケの様な植物を見かけるようになったが、図鑑には出ていないため新たな外来種の可能性がある。



**不明種 2**  
こちら、矢作川で初めて見た植物であるが外来の可能性がある。



**モクズガニの死がい**  
なぜか全てオスのカニであった。漁師さんが捨てたものかもしれない。

3月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 0.0km~7.0km
			管轄出張所: 安城出張所
実施日	令和 8 年 3 月 4・10・11・17・20 日	実施区間	矢作川 上塚橋~河口付近

右岸(碧南)側において棚尾橋から河口部にかけて工事が続いており、車の通行が制限されているため、棚尾橋より下流側では、生活ごみ等は見られたが、大きな不法投棄は見られなかった。



河口から右岸5.6km付近に電線放置されていた。



右岸0.6-0.8kmに生活ごみの様な物が大量に捨ててあった。



右岸1.2-1.4kmコンクリと瓦礫や配管などの廃材が少量見られた。



左岸に先月から放置されたままの家電製品の一部、金属部を取り除いた廃棄物が投棄されている。個人の仕業ではないように思われる。



左岸0.6-0.8km付近にクーラーBOXの保冷剤部分が投棄されていた。



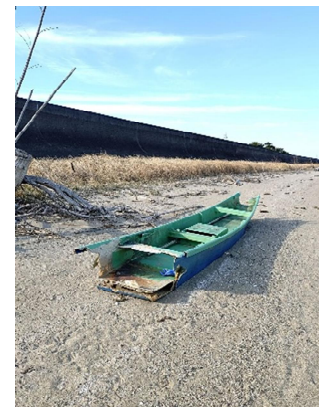
左岸0.4-0.6km付近に布団と木製パレットがかなり前から投棄されたまま見えている。



左岸0.8km付近に部品を入れるコンテナー沢山不法投棄されていた。



左岸2.2kmタイヤが2本捨てられていた。



昨年放置されている和船の劣化が進んでいる。